



## 2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年2月15日  
東

上場会社名 河西工業株式会社 上場取引所  
 コード番号 7256 URL http://www.kasai.co.jp/  
 代表者(役職名) 代表取締役社長 社長役員(氏名) 渡邊 邦幸  
 問合せ先責任者(役職名) 取締役 専務役員 (氏名) 半谷 勝二 (TEL) 0467-75-1125  
 四半期報告書提出予定日 2021年2月15日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2021年3月期第3四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年12月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	106,161	△30.5	△13,475	—	△11,883	—	△14,355	—
2020年3月期第3四半期	152,709	△9.5	4,874	△32.2	5,492	△29.3	1,368	△55.8

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 △15,624百万円(—%) 2020年3月期第3四半期 579百万円(△81.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2021年3月期第3四半期	円 銭 △371.00	円 銭 —
2020年3月期第3四半期	35.38	35.38

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2021年3月期第3四半期	百万円 150,092	百万円 47,704	% 26.3
2020年3月期	150,692	64,993	37.2

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 39,507百万円 2020年3月期 55,988百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2020年3月期	円 銭 —	円 銭 18.00	円 銭 —	円 銭 9.00	円 銭 27.00
2021年3月期	—	0.00	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	147,000	△28.2	△13,500	—	△12,500	—	△13,500	—	△348.90

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
除外2社 (社名) 三重河西株式会社 群馬河西株式会社  
(注)詳細は、【添付資料】P. 8 「(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)」をご覧ください。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無  
④ 修正再表示 : 無

- (4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期3Q	39,511,728株	2020年3月期	39,511,728株
② 期末自己株式数	2021年3月期3Q	818,483株	2020年3月期	818,483株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期3Q	38,693,245株	2020年3月期3Q	38,690,670株

(注)「株式会社日本カストディ銀行(信託口)」が保有する当社株式を、期末自己株式数に含めております。(2021年3月期3Q155,429株、2020年3月期155,429株)

また、「株式会社日本カストディ銀行(信託口)」が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。(2021年3月期3Q155,429株、2020年3月期3Q155,429株)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	8
(セグメント情報等)	9
(企業結合等関係)	10
(追加情報)	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、新型コロナウイルス感染症の拡大が続いており、海外では先行してワクチン接種が開始されておりますが、一部地域では変異ウイルスが確認されるなど、依然として収束が見通せない状況が続いております。米国では、経済活動の再開や追加経済対策等により、個人消費等が回復基調にありましたが、新型コロナウイルス感染症の第3波が深刻化しており、景気回復ペースは鈍化しております。中国では、新型コロナウイルス感染症の徹底した感染管理により、経済活動の正常化を目指した経済政策が実施され、景気回復の傾向が続いております。欧州においては、再び新型コロナウイルス感染症が拡大すると共に変異ウイルスの発生により、各国でロックダウンなどの活動制限が強化され、引き続き厳しい状況となっております。アジアでは、新型コロナウイルス感染症による活動制限が各国で継続されており、先行きは不透明な状況となっております。

我が国経済においては、新型コロナウイルス感染症の第3波により、再び外出自粛などの活動制限が実施され、GoToキャンペーンなどの経済対策も一時的なものとなり、個人消費の低迷は長期化することが見込まれます。また、インバウンド需要や輸出入についても各国の活動制限が強化されたことにより、引き続き厳しい状況になると予想されます。

当社グループの関連する自動車業界では、中国では政府の購入補助金の影響で新車販売台数が急回復しているものの、日本、欧米で再拡大する新型コロナウイルス感染症の影響を受け、国内・海外共に自動車販売は前年同期比では減少となりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う主要得意先の稼働停止及び生産調整による大幅な減産影響を受け、1,061億61百万円と前年同四半期に比べ465億48百万円の減収(△30.5%)となりました。営業損失は134億75百万円(前年同四半期は48億74百万円の営業利益)、経常損失は118億83百万円(前年同四半期は54億92百万円の経常利益)、親会社株主に帰属する四半期純損失は143億55百万円(前年同四半期は13億68百万円の親会社株主に帰属する四半期純利益)となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

## (日本)

主要得意先の生産台数は回復傾向にあるものの、当第3四半期連結累計期間では新型コロナウイルス感染症の影響による得意先の稼働停止及び生産調整による減産を受け、売上高は350億42百万円と前年同期比131億97百万円の減収(△27.4%)となり、セグメント損失は26億63百万円(前年同四半期はセグメント利益4億24百万円)となりました。

## (北米)

新型コロナウイルス感染症の影響による得意先の稼働停止及び生産調整による減産を受け、売上高は374億56百万円と前年同期比253億78百万円の減収(△40.4%)となり、セグメント損失は73億69百万円(前年同四半期はセグメント利益7億39百万円)となりました。

## (欧州)

新型コロナウイルス感染症の影響はあるものの、ドイツ新規拠点の設立(2019年4月設立)及びスロバキアにおける新車立上げにより売上高は141億91百万円と前年同四半期比20億44百万円の増収(+16.8%)となりましたが、立上げ準備費用の増加等により、セグメント損失は52億69百万円と前年同四半期比38億21百万円の減益となりました。

## (アジア)

主要得意先の生産台数は回復傾向にあるものの、当第3四半期連結累計期間では新型コロナウイルス感染拡大による得意先生産台数の減少により、売上高は194億71百万円と前年同四半期比100億17百万円の減収(△34.0%)となり、セグメント利益は22億67百万円と前年同四半期比30億9百万円の減益(△57.0%)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

(資産)

総資産は1,500億92百万円と前連結会計年度末に比べ、5億99百万円の減少(△0.4%)となりました。この主な要因は、受取手形及び売掛金が22億88百万円増加したものの、有形固定資産が18億31百万円減少、投資有価証券が7億円減少、無形固定資産が3億47百万円減少したことによるものであります。

(負債)

負債は1,023億88百万円と前連結会計年度末に比べ、166億89百万円の増加(+19.5%)となりました。この主な要因は、長期借入金が125億13百万円増加、短期借入金が17億79百万円増加したことによるものであります。

(純資産)

純資産は477億4百万円と前連結会計年度末に比べ、172億88百万円の減少(△26.6%)となりました。この主な要因は、利益剰余金が147億5百万円減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の通期(2020年4月1日～2021年3月31日)の連結業績予想につきましては、2020年11月13日に公表いたしました予想値に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	22,699	23,170
受取手形及び売掛金	25,337	27,626
製品	1,126	1,647
仕掛品	12,882	12,958
原材料及び貯蔵品	5,767	5,679
その他	7,280	6,568
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	75,094	77,651
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	47,056	46,799
減価償却累計額	△23,705	△24,365
減損損失累計額	△570	△567
建物及び構築物（純額）	22,780	21,866
機械装置及び運搬具	77,154	76,809
減価償却累計額	△54,655	△56,206
減損損失累計額	△1,984	△1,989
機械装置及び運搬具（純額）	20,515	18,612
工具、器具及び備品	31,651	32,746
減価償却累計額	△25,922	△27,054
減損損失累計額	△71	△69
工具、器具及び備品（純額）	5,657	5,621
土地	7,489	7,610
建設仮勘定	8,366	9,265
有形固定資産合計	64,809	62,977
無形固定資産		
のれん	735	551
その他	727	563
無形固定資産合計	1,462	1,114
投資その他の資産		
投資有価証券	6,198	5,497
その他	3,132	2,853
貸倒引当金	△5	△1
投資その他の資産合計	9,325	8,349
固定資産合計	75,597	72,441
資産合計	150,692	150,092

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	22,382	22,993
短期借入金	26,278	28,058
未払法人税等	730	447
賞与引当金	1,139	570
事業構造改善引当金	—	203
その他	10,836	13,682
流動負債合計	61,367	65,956
固定負債		
長期借入金	19,240	31,754
退職給付に係る負債	1,026	397
その他	4,064	4,279
固定負債合計	24,331	36,432
負債合計	85,699	102,388
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,821	5,821
資本剰余金	5,876	5,876
利益剰余金	48,596	33,891
自己株式	△535	△535
株主資本合計	59,758	45,053
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,057	826
為替換算調整勘定	△4,062	△5,771
退職給付に係る調整累計額	△766	△601
その他の包括利益累計額合計	△3,770	△5,546
非支配株主持分	9,004	8,197
純資産合計	64,993	47,704
負債純資産合計	150,692	150,092

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
売上高	152,709	106,161
売上原価	133,535	106,406
売上総利益又は売上総損失(△)	19,174	△244
販売費及び一般管理費	14,299	13,231
営業利益又は営業損失(△)	4,874	△13,475
営業外収益		
受取利息	233	231
受取配当金	146	78
持分法による投資利益	191	107
補助金収入	504	1,843
その他	154	242
営業外収益合計	1,230	2,503
営業外費用		
支払利息	415	436
為替差損	180	449
その他	17	24
営業外費用合計	613	910
経常利益又は経常損失(△)	5,492	△11,883
特別利益		
固定資産売却益	8	14
投資有価証券売却益	—	754
新株予約権戻入益	2	—
ゴルフ会員権売却益	—	7
特別利益合計	11	775
特別損失		
固定資産売却損	4	1
固定資産除却損	246	11
早期割増退職金	—	1,215
その他	—	2
特別損失合計	251	1,229
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	5,251	△12,337
法人税、住民税及び事業税	2,091	1,240
法人税等調整額	122	39
法人税等合計	2,214	1,279
四半期純利益又は四半期純損失(△)	3,037	△13,617
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,668	738
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	1,368	△14,355



四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	3,037	△13,617
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△112	△231
為替換算調整勘定	△2,204	△1,961
退職給付に係る調整額	△13	164
持分法適用会社に対する持分相当額	△126	20
その他の包括利益合計	△2,457	△2,007
四半期包括利益	579	△15,624
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△655	△16,131
非支配株主に係る四半期包括利益	1,235	506

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

2020年10月1日付けで当社の連結子会社である三重河西株式会社、群馬河西株式会社は九州河西株式会社を存続会社とする吸収合併により消滅したため、連結の範囲から除外しております。また、同日付けで、存続会社である九州河西株式会社は、商号を河西工業ジャパン株式会社へ変更いたしました。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	日本	北米	欧州	アジア	計		
売上高							
外部顧客への売上高	48,240	62,835	12,146	29,488	152,709	—	152,709
セグメント間の内部 売上高又は振替高	5,826	9	164	447	6,448	△6,448	—
計	54,066	62,844	12,310	29,936	159,158	△6,448	152,709
セグメント利益 又は損失(△)	424	739	△1,447	5,277	4,993	△118	4,874

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△118百万円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	日本	北米	欧州	アジア	計		
売上高							
外部顧客への売上高	35,042	37,456	14,191	19,471	106,161	—	106,161
セグメント間の内部 売上高又は振替高	5,143	—	112	277	5,532	△5,532	—
計	40,185	37,456	14,303	19,748	111,694	△5,532	106,161
セグメント利益 又は損失(△)	△2,663	△7,369	△5,269	2,267	△13,034	△441	△13,475

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△441百万円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(企業結合等関係)

共通支配下の取引等

(吸収分割及び子会社3社の吸収合併について)

当社は、2020年6月25日開催の取締役会決議に基づき、2020年10月1日を効力発生日として、当社の寒川工場及び寄居工場を会社分割(簡易吸収分割)により、連結子会社である九州河西株式会社(以下、九州河西)に承継させると共に、九州河西が当社連結子会社である三重河西株式会社(以下、三重河西)及び群馬河西株式会社(以下、群馬河西)2社を吸収合併しております。

本再編は、日本地域における生産体制の全体最適化による収益力強化を目的としており、事業の更なる拡大・発展を目指してまいります。

1. 取引の概要

(1) 吸収分割

① 結合当事企業又は対象となった事業の名称及びその事業の内容

当社	寒川工場及び寄居工場の自動車内外装部品製造
九州河西	自動車内外装部品製造販売

② 企業結合日

2020年10月1日

③ 企業結合の法的形式

当社を分割会社とし、九州河西を承継会社とする簡易吸収分割方式

(2) 吸収合併

① 結合当事企業又は対象となった事業の名称およびその事業の内容

九州河西	自動車内外装部品製造販売
三重河西	自動車内外装部品製造販売
群馬河西	自動車内外装部品製造販売

② 企業結合日

2020年10月1日

③ 企業結合の法的形式

九州河西を存続会社とし、三重河西及び群馬河西を消滅会社とする吸収合併方式で、三重河西及び群馬河西は解散しております。

④ 結合後企業の名称

九州河西は2020年10月1日付けで商号を河西工業ジャパン株式会社に変更しております。

2. 実施した会計処理の概要

「企業結合に関する会計基準」及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」に基づき、共通支配下の取引として会計処理を実施しております。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症拡大に伴う会計上の見積りについて)

前連結会計年度の有価証券報告書の「(追加情報) (新型コロナウイルス感染症拡大に伴う会計上の見積りについて)」に記載した新型コロナウイルス感染症の収束時期等を含む仮定について重要な変更はありません。

(連結納税制度からグループ通算制度への移行に係る税効果会計の適用)

当社及び国内連結子会社は、「所得税法等の一部を改正する法律」(令和2年法律第8号)において創設されたグループ通算制度への移行及びグループ通算制度への移行にあわせて単体納税制度の見直しが行われた項目については、「連結納税制度からグループ通算制度への移行に係る税効果会計の適用に関する取扱い」(実務対応報告第39号 2020年3月31日)第3項の取扱いにより、「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2018年2月16日)第44項の定めを適用せず、繰延税金資産及び繰延税金負債の額について、改正前の税法の規定に基づいております。